



民主政治は国民の願いを実現する政治

組合は思想信条の自由を守って 組合員自身の意思で政治参加すべき

国民の声が反映されない政治はX

4月から毎週金曜日、官邸前で行われている原発再稼働反対集会の主催者「首都圏原発連合」の代表が8月22日、官邸内で野田首相と直接談判しました。首相の回答はこれまでの国会答弁をなぞった官僚的なものでしたが、市民団体の運動の高まりを背景に時の最高権力者と面会するのは極めて異例のことです。数万から数十万のデモが毎週末20回以上続くほどの「原発再稼働」の国民の声をなぜ政府は無視し続けるのでしょうか。

「コンクリートから人へ」だったはず

3年前、'09年の夏、総選挙。それまでの自民党のひどい政治を変えたいという国民の願いを受けて、民主党は大勝利を得ました。その時、国民が求めた政治は民主党の当時のマニフェストに書かれていたはず。左表参照

一部実現された政策もあることはありますが、あの時の期待はことごとく裏切られた感が否めません。鳩山、菅、野田と代を次ぐ毎に、かつての自民党政治と紛うばかりの悪政が横行

《民主党2009年総選挙マニフェスト》

- × 天下り根絶・公益法人原則廃止
- × 議員の世襲と企業団体献金の禁止
- × 不要不急の公共事業の凍結・廃止

- △ 子ども手当月額26,000円
- △ 公立高校実質無償化
- × 保育待機児童解消
- × 教員免許制度の抜本的見直し

- × 年金制度一元化
- × 最低保障年金月額70,000円
- × 後期高齢者医療制度廃止
- × 障害者自立支援法廃止
- × 医師数10年で1.5倍増

- △ 高速道路無料化
- × 自動車関係諸税暫定税率廃止
- × 農業保護・戸別所得保障制度創設
- × 地方主権・「国のひも付き補助金」廃止

- × 中小企業法人税引き下げ
- × 派遣労働者の正規雇用推進
- × 地球温暖化防止対策推進
- × 危険情報公表法制定
- × 大規模災害時等の被災者の迅速救済・被害拡大防止・都市機能維持
- × えん罪防止取り調べ可視化

(項目抜粋)

されています。消費税10%増税、社会保障切り捨て、保育新システム導入強行、TTP参加表明、オスプレイ国内配備強行、福島原発事故未収束下での大飯原発再稼働強行…。まったく、国民との約束がどんどん破られているのではないですか。

教職員のくらしと

学校教育にも大打撃

とくに学校の教職員のくらしや学校教育に直接関係している「約束破り」もあります。

○労働者としての公務員の権利を認め、優秀な人材を確保する。

消費税率導入の露払いとして、国家公務員の退職手当が402万円削減され、地方公務員にも波及は必至です。愛知県では一方的な賃金カットが3年連続行われ、平均年30万円もの所得が消えています。

○教員の資質向上のため、教員免許制度を抜本的に見直す。教員の養成課程は6年制(修士)とし、養成と研修の充実を図る。

教員免許更新制はすぐにも止め

になるような話だったのに、もう4年が過ぎようとしています。愛知県ではさらに、教員評価制度が本格実施となり職場で波紋を呼んでいます。

○教員が子ども向き合う時間を確保するため、教員を増員し、教育に集中できる環境をつくる。

○過労死や過労自殺などを防ぎ、労働災害をなくす取り組みを強化する。

給料は減る、研修は増える、労働時間はますます増えて教職員の多忙化はいつそう深刻となっています。労働時間の記録はやるようになったとはいえ、ただ記録するだけのいい加減なものだし、10年から一日7時間45分勤務になったのに、異常な長時間労働は放置されたままです。教師が超多忙な学校において、報道される悲惨ないじめ問題の根も、このことと無関係ではないでしょう。

北から南から ~支部だより~

男女混合名簿。それは、小学校低学年の徒競走から始まった。20年以上前、大阪府堺市全域で実施されていた男女混合名簿が、大府市でも実現できるとは、夢にも思わなかった。男女を平等に扱おう。力に差がなければ、男女混ぜた活動があってもいいじゃないか。という思いから始まった。「徒競走で男が負けたらかわいそう」そんな意見もあったが、徒競走の男女混合は、少しずつ広まっていった。男女混合。男女平等の雰囲気ができつつあった。

外部からの要請もあった。意思統一するのに何年かかかる学校もあった。しかし、大府市では15年ほど前、ほとんどの小学校で男女混合名簿が取り入れられた。小学校1年から男女混合名簿だった学年が高学年になった時のことを今でも覚えている。一人一人を認め合う、とても素晴らしい子たちだった。



あれから、15年。大府市では、全小中学校で男女混合名簿が実施されていると思っていた。ところが、7月に行った情報公開によると、中学校4校のうち3校が卒業式や入学式、授業参観など親向けの名簿が男女混合名簿になっているだけで、1校は全く男女混合名簿が取り入れられていなかった。「男女混合名簿では、処理がやりにくい…」と批判する人もいるが、男女を分けられて教育された世代からすると男女の隔てなく生活している教え子たちがうらやましい限りである。「男女混合名簿」というのは、形である。無理矢理実行しても意味はない。男女平等という実が伴うことが大切だと思う。(M)

労働組合組織ぐるみ選挙で なんか良かったところある？

労働組合が組織ぐるみで政党を支援して、応援バガキを割り当て枚数書いたりすることがあります。国政選挙でも、県知事選挙でも、県議選でもそうでした。はたしてそれで何か良いことが一つでもあったのでしょうか。労働組合は憲法に明示された思想信条の自由を守らなければなりません。特定の政党を応援すること自体、組合の理念に反します。

私たち国民、教職員、労働組合員が求めているのは、こんな政治ではなく、独立した人格をもつ個人としての労働組合員は、自分の意思で次の選挙に臨むことでしょう。



言葉は力なり。日本中を一喜一憂させたオリンピックを見ていて、言葉は力であると再認識させられた。「口先ばかりでは、だめだ」という反論もあると思うが、願いや決意を口に出すということは、ポジティブなイメージを持つことにつながる。ポジティブなイメージを持ち続けられた人がよい結果を残している。たとえ敗れることがあっても、最高のパフォーマンスを発揮していた▼フェンシング団体準決勝では、3点リードで迎えた太田選手は、逆転されて2点ビハインドを残り9秒から追いつき、延長の末、勝利を勝ち取った。ポジティブなイメージで押し切った結果であろう。しかし、このポジティブなイメージを持ち続けることは難しいのである。水泳の入江選手は、100m背泳ぎの決勝のレース前、北京五輪の5位のシーンが頭に湧いてきて、必死にそのイメージを振り払ったそう。▼

「ほめて育てよ」と言われませんが、これは、ポジティブなイメージを作ってあげるといふことではないか。いくら、口先でほめたように見えても、ポジティブなイメージにつながるなら「ほめて育てた」ことにならない。ポジティブなイメージにつながるのではありません。嫌みを含め、いいことなかも知らず、言葉がけは、大いなる力である。(S)

データで見る『教員の実態』第29回

『1.7対5.4 6.7対9.6』

毎日暑い日が続きますが、お元気でお過ごしでしょうか。大津市のいじめが問題になってからマスコミでは連日のように「いじめ」について語られています。とうとう知多地域からも。学級担任をしている身としてはとても他人事とは思えません。さっそくいじめに関する調査が文科省から出されました。泥棒を見て縄をなっているような感じがします。

さて、今回の数字ですが、そのいじめに関しての数字です。文科省の平成21年の調査で、いじめの発生件数を学級規模で比較したものです。

学級規模といじめの発生件数

公立小中学校における1000人当たりのいじめの件数

	Aグループの平均	Bグループの平均
小学校	1.7人	5.4人
中学校	6.7人	9.6人

90%以上の子どもが35人以下の学級に在籍している県(Aグループ)では、それ以外の県(Bグループ)よりも1000人当たりのいじめの件数が少ない。

Aグループ

(小学校9県)山形、福島、群馬、長野、滋賀、鳥取、山口、愛媛、高知
(中学校5県)福島、栃木、福井、和歌山、山口

※「学級編成・教職員定数改善等に関する基礎資料3」より転載(下線も)

この驚くほどの数値の違いから、いじめ問題は教育条件を改善すれば激減させられる可能性が高いということがわかります。教育行政の責任を追及する声はマスコミから聞こえてきませんが、いじめ問題を教員にだけ押しつけていても病人が増えるばかりです。

ロンドンパラリンピック開幕!! 世界166の国と地域から、約4200人の選手が熱戦

オリンピックに引き続き8月29日から12日間、ロンドンの街で、障害のある人のスポーツの祭典、ロンドンパラリンピックが開催されます。大会の回をかさねるにつれ社会の認知度が高まり、教育現場でも総合的な学習などで取り上げられる機会が多くなりました。そこで今回は、先月のオリンピックに続き、パラリンピックの話題をとりあげます。

その1 そもそも語源は?

パラリンピックとは「^{せきすい}パラプレジア(脊髄損傷による両下肢麻痺)」と「オリンピック」を合わせたことばです。障害のある人のスポーツが、戦争で脊髄を損傷した人たちのリハビリの一環として発達したことによります。その後、脳性麻痺、四肢の切断など多様な障害の人たちにもスポーツが広がり、現在では「パラレル(対になった、平行した)」と「オリンピック」を合わせた意味で使われています。もともとは日本から始まった造語ですが、あまりの語呂のよさで世界に広がり、現在では「Paralympics」が公的な名称になっています。

その2 必ずオリンピックと同じ都市で開催されるの?

夏も冬もオリンピックとパラリンピックは、必ず同じ都市で開催されます。IPC(国際パラリンピック委員会)とIOC(国際オリンピック委員会)の協定で、開催都市として立候補する際は、国内の組織委員会を一つにし、双方と一緒に誘致することが前提になっています。

その3 予選はきびしいの?

オリンピックと同様、競技別にきびしい基準や予選があります。団体競技には大陸別予選がありますし、水泳や陸上競技などは、たとえ国内の選考レースで1位になっても、標準記録を突破していないと出場できません。

また、卓球やアルペンスキーなどでは、国際大会に派遣されて実績を積んで取得ポイントの基準を満たし、かつ国内の選考競技で派遣枠に入る成績をおさめる必要があるなど、きびしい基準があります。

知ってるつもり・Q&A

Q 6月の知教労ニュースと一緒に「総合共済」のリーフレットが送られてきました。他の共済と比べてメリットはあるのでしょうか。また、知教労の組合員ではありませんが、加入できるのでしょうか。

A 知教労は、県組織である、愛知県教職員労働組合に加入しており、その愛教労が取り組んでいるのが、お問い合わせの『全教総合共済』です。

この共済の大きな特色は、退職時に掛け金が戻ってくることです。掛け金は、月々600円、年間7200円ですが、退職時に全額返金されます。たとえば、加入歴10年で退職した場合、7万2000円が返金されます。

また、総合共済に加入すると、下記のプランにも追加加入できます。

火災共済(木造:一口5.5円、鉄筋:一口2.5円)

・落雷、風呂の空だき、風水害の災害にも対応 地震特約あり

りんきょう共済(月額200円掛け捨て)

・臨時的採用者を対象にしています

・失業(休業)見舞金や解雇等退職金、不当解雇等弁護士費用援助金などあり

他にも**教職員賠償責任共済**、**生命医療共済**、**全教団体扱い自動車保険**などさまざまな制度があります。インターネットの検索ページから『全教総合共済』で検索していただければヒットしますので、詳しくはそちらをご覧ください。

また、総合共済は、知教労の組合員でなくても加入できます。他の組合員の方でこの共済に加入している方も数多くみえます。



その3 オリンピックよりもすごい記録があるって本当?

2008年北京パラリンピック、男子車いすマラソンの優勝タイムは、1時間23分17秒でした。ロンドンオリンピックの男子マラソンの優勝タイムが2時間8分01秒ですので、これを40分以上も上回る記録です。



【迫力ある車いすマラソン】

このように、車いすの中・長距離では、オリンピックの記録をはるかに上回る記録でレースが展開されます。

その5 両方の大会に出場した選手はいるの?

7月号で紹介した、両足義足のオスカー・ピストリウス選手(南アフリカ)は、ロンドンオリンピックの男子400mで準決勝まで進む活躍をしました。また、北京大会では、同じ南アフリカ代表、水泳のデュトワ選手が双方の大会で活躍しました。また、冬季大会では、バンクーバー五輪ノルディックスキーのカナダ代表マッキーバー選手は視覚障害があり、五輪とパラ五輪両方で活躍しています。

このように、オリンピックとパラリンピックの両方に参加することは、決して特別なことではありません。また、ローマと東京の2大会で男子マラソンの金メダリストになった、アベベ選手など、オリンピックで活躍した選手が、のちに身体に障害をもち、その後パラリンピックで活躍した例も多くあります。

ロンドンパラリンピックは、NHK等で開閉会式の生中継はじめ、録画やダイジェストでテレビ中継されます。

